

平成二十九年 度 ふくしまを十七字で奏でよう 絆ふれあい支援事業  
 未来への 絆をつなぐ 十七字「復興部門」 県北域内選考作品集

県入賞作品（最優秀賞）

益休み 家に帰れた 六 廣野 梓  
 大声で はしゃぐ息子に 六 廣野 陽子

県入賞作品（佳作）

小学校 仮設といえど わが母校 六 大谷 来夢  
 震災で 新たな出会いに 感謝した 母 大谷香代子

県最終選考作品（第二次選考通過作品）

きにしな 野さい大すき おいしいね 三年 佐藤 果林  
 もくもくと 食べる姿に 胸なでる 母 佐藤 忍  
 未来への 大きな一歩 道の駅 六年 中野 心裕  
 道の駅 故郷の未来 子に託し 母 中野由起子  
 一本松 ぬけず倒れず 流されず 三年 須藤 皓大  
 時流れ 立つ木に想う 大玉中 母 須藤 すえ

県北域内奨励作品（第一次審査通過作品）

手をつなぐ 小さなほくを はなさない 二年 川村 柚月  
 避難先 家族で寝れる 三河台小 幸せよ 母 川村 恵  
 いまではね なんでもできる すこいすま 一年 母 鈴木 智美  
 希望の子 あたらしい未来 森合小 母 鈴木 智美

故郷（ふるさと）に 六 希望持て  
 響き渡る ひぐらしの声 六 柳谷 葉凜  
 六年ぶり 思い出したよ この場所を 母 柳谷由紀子

やとここれた なつかし我が家 六 安彦 成美  
 震災に 負けない力二を 見つけたよ 母 安彦三枝子

輝くね 君と力二との笑顔 六 穴戸 雄高  
 弟と きれいな公園 すなあそび 三年 鈴木 紅葉  
 この街は 幸福の風 吹く島だ 父 鈴木 寛世

あの日より 幸せ多い ぼくの町 五年 遠藤 慶多  
 故郷（ふるさと）に 咲け！ 仮設の海 父 遠藤 康彦

エネルギー 自然にたくす 子の未来 三年 山口 麻理  
 作りたい みんな笑顔の エネルギ 母 山口 夏凜

海びらき まちにまつた じゅんびする 五年 佐藤 正規  
 月日たち 景色も 変わる 夏の海 母 佐藤紀代美

ザリガニだ あかいのさがせ 一のしいな 母 末永 直子  
 みつけたよ むすこのえがお 母 末永 直子

自分から 進んで参加 ボランティア 五年 加納 芽依  
 光射す 明日に進め 野田小 父 加納 省

のまおいの うまのおおきさ おどろいた かの  
 帰り馬 迎える小高 子と並び 父 稲村 秀之

少しでも 水と電気を大切に 六年 清野 七虹  
 もったいない 意識すること 母 清野 礼子  
 がんばろう 手と手をあわせ 二年 高野 智子  
 届けたい 希望と願い 小の思い 母 高野 智子

復興を 願いにこめて ホームラン 普野 優斗  
 星空に 願いはひとつ 川俣小 普野 寿美

広い海 ヤドカリたちと 遊んだよ 四年 秋葉 すみれ  
 ヤドカリも 出るに 出られぬ 母 秋葉 有子

ちゅう車場 県外ナンパ 四 植田 晶仁  
 全国の みんなが集まる 小学校 母 植田 真司

ふくしまは しぜんがいつばい 二 佐藤 美津枝  
 たからもの みんなでまもる 母 佐藤 美津枝

だれもいない きれいなうみでも 二年 村上 あいり  
 震災後 未だ入れぬ 相馬の海 母 村上 美香

ぼくのじまん えがおになれる 一年 大橋 煌太郎  
 届けたい 想いをのせて 小学校 母 大橋由貴子

夏祭り 空に響けよ 太鼓の音 六年 小手 森建斗  
 地域の和 轟く太鼓に さそわれ 父 小手 森隆

バス通学 復興あつて 六年 山田 陽太  
 ゆめのせて 伸びる道行（ゆ） 父 山田 洋

じいちゃん つくったものは 一年 高木 愛依  
 手塩かけ 作った物も 廃棄物 父 高木 瑛

せみの声 へやまでとどく 大合唱 三年 普野 暖高  
 ふくしまの 未来を唱（うた） 父 普野 正則

なつやすみ 二つばいあそぶよ こともち さとうせら	福島は 子供の笑顔で 今生きている	未来への きつぷをつかめ 災害地 五年 安齋 響	熊本と 心をつなぐ 募金箱 祖父 安齋 英雄	私たち 故郷(ふるさと)を 思う この心 六年 青木 結	団地内 どこまで 積まる 黒袋 母 青木 幸恵	父の背に 未来をえがき ゆめを見る 四年 安田 心愛	ただいま 元気な声 が届く まで 父 安田 豊継	復興と 声はするけど 道けなし 四年 土橋 翔悟	復興の 声をなくす な 期 祖父 遠藤 勲	青い屋根 時間がすぎて くろ光り 六年 吉沢 維織	時を経て 実りの秋 の穂が 垂れる 母 吉沢 恵美	故郷(ふるさと)に 帰りに行く 足 一歩ずつ 父 国分 和徳	歩んでいこう 心の復興 一歩ずつ 父 国分 悠衣	ひまわりは くもりの後(あと) だと よりきれい 六年 白銀 陽菜	福島 復興目指す ひまわりと 母 白銀 由美子	震災後 復興までの レールかけ 五年 菅田 龍乃介	孫(こ)の未来 復興 祖父 菅田 三智子	先端が 苦手な ぼくが フエ ンシング 一年 上遠野 啓太	踏み出した 息子の 勇氣 最先端 父 上遠野 直人	全員の 力伝わる 相馬野馬追 一年 松本 大知	馬の背に 思いを 乗せた 汗光る 母 松本 久美子	故郷(ふるさと)の 芝生(は)は えゆき 笑顔咲き 集	緑濃く 笑顔再び 夢葉 う 二年 相原 真知子
------------------------------------	-------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	---	--	--	---	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--	---	--------------------------------------	--	-------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	---	--	-------------------------------------	--	---	--

平成29年度の県北域内の応募総数は、4,090点(復興部門は826点)で、県最終選考作品は9点でした。(復興部門は5点)たくさんの御応募ありがとうございました。  
この平成29年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」県北域内選考作品集は、県北教育事務所のホームページ(<http://www.kenpoku-eo.fks.ed.jp>)でも御覧いただけます。

被災地の復興のために  
募金箱 向かう背中に  
「久しぶり」祖父が作った  
「美味しいね」孫の笑顔が校  
強学  
見え  
二年  
募金  
山  
川  
十  
夢

祖父  
三年  
野  
菜  
たち  
山  
川  
久  
美  
子  
蓮